

II 国語

正答表並びに採点上の注意

(平成三十一年度)

問一									
(エ)	(ウ)	(イ)				(ア)			
		d	c	b	a	4	3	2	1
2	1	4	3	1	2	くわだ(てる)	ちようそ	かんしょう	しんぽく
2点	2点	2点	2点	2点	2点	2点	2点	2点	2点

問二			
(エ)	(ウ)	(イ)	(ア)
1	4	2	3
4点	4点	4点	4点

問三					
(カ)	(オ)	(エ)	(ウ)	(イ)	(ア)
4	3	2	3	4	1
4点	4点	4点	4点	4点	4点

問四								
(ク)	(キ)	(カ)	(オ)		(エ)	(ウ)	(イ)	(ア)
			II	I				
4	2	1	責任の所在	主体的な意志	1	3	2	3
4点	4点	4点	4点	4点	4点	4点	4点	2点

問五							
(イ)	(ア)						
<p>リサイクル率を向上させるためには、</p> <table border="1" style="text-align: center;"> <tr> <td>紙製容器包</td> <td>装やプラスチック</td> <td>チツク容器</td> <td>包装を分別</td> <td>して資源に</td> <td>する</td> </tr> </table> <p>ことが重要だと考えられます。</p>	紙製容器包	装やプラスチック	チツク容器	包装を分別	して資源に	する	4
紙製容器包	装やプラスチック	チツク容器	包装を分別	して資源に	する		
6点	4点						

(イ)は正答例。

## 採点上の注意

### 【問題全般について】

- 中間点は、問五(イ)以外には設けないこと。
- 疑問点は複数の採点者及び点検者によって判断し、校内で統一すること。

### 【抜き出し問題について】

- 完全正答とする。誤字・脱字については減点対象とはせず、誤答とする。

### 【中間点のある記述問題について】

- 正答例以外であっても、与えられた条件をすべて満たし、問題の趣旨に即した文ならば、正答として六点を与える。
- 内容については、中間点を設けないこと。
- 誤字・脱字(句読点に係る誤りを含む)については、その数にかかわらず二点減点とする。誤字・脱字(句読点に係る誤りを含む)の判断については、校内で統一すること。
- 表現に問題があり、それによって明らかに問題の趣旨から外れている、内容を読みとることができない等の場合は、誤答とする。ただし、許容できると判断した場合は、その数にかかわらず二点減点とする。表現の問題については、複数の採点者及び点検者によって判断し、校内で統一すること。
- 中間点は、誤字・脱字(句読点に係る誤りを含む)がある場合と表現に問題がある場合の減点以外は設けないこと。したがって、中間点は四点または二点となる。
- 指定語句がある場合、その語句が含まれていない解答は誤答とする。また、指定語句がそのまま書かれていない場合(漢字表記をひらがな表記にしたもの等)や指定語句の誤り(誤字・脱字)についても誤答とする。

### ○ 問五(イ)について

指定語句は「分別」と「資源」である。

得点項目A 内容については、次の二点に触れていること。

- (あ)「紙製容器包装(雑がみ)などを分別すること。
- (い)「紙製容器包装(雑がみ)などを資源にする」こと。

〈正答例〉

リサイクル率を向上させるためには、  
古紙や雑がみなどを燃やすごみに出さず、  
---分別して資源にする  
ことが重要だと考えられます。 20 30 ---

リサイクル率を向上させるためには、  
資源化されている割合の低い紙製容器包装  
---の分別を進める  
ことが重要だと考えられます。 20 30 ---